



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区

松本純 まちかど政治瓦版



平成23年10月1日号

発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

10月号
2011年
No.106

松本純ホームページ 毎日更新中！ [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

自民提案の「17兆円復興予算」活かして！ 野田首相、3次補正ではやってくれますね

民主党で3人目の野田佳彦首相がやるべきことは、まず東日本大震災からの本格復興をめざす第3次補正予算の編成です。あまりにも少なく、あまりにも遅かった第1次、第2次補正予算。3次補正では野田首相、やってくださいますよね。

第1次4兆153億円、第2次1兆9,988億円—これが菅内閣の補正予算でした。誰がみてもあまりにも少なすぎますよね。これでは被災地に、ニッポンに元気が出るはずがありません。案の定ガレキの山は放置され、原発事故被害者への補償にも全く手がつけられないまま、無為に時間だけが過ぎました。民主党政権が適切な手を打てないのは、何をしたらいいのかが分からない、そして決断ができないからです。

東日本大震災による資本ストックの被害額

建築物
10.4兆円

ライフライン施設
1.3兆円

社会基盤施設
2.2兆円

農林水産施設
1.9兆円

その他
1.1兆円

合計
16.9兆円

政府の2次補正予算と自民党案の比較

主要予算項目	政府の2次補正予算	自民党案
被災地の早期の復旧	計上なし	2.6兆円
被災者の生活再建 被災地の産業再生	0.38兆円	3.8兆円
被災地自治体等の支援	0.54兆円	2.3兆円
原発事故対応	0.28兆円	1.6兆円
災害に強い国づくり	計上なし	3.0兆円
わが国産業の基盤強化	計上なし	1.1兆円
その他	0.8兆円	2.5兆円
合計	2兆円	17兆円

だとしたら野田政権は、ただちに自民党案を反映した本格的復興予算を組むべきです。私たち自民党は、菅内閣が第2次補正予算を編成中の7月上旬に総額17兆円の復興予算を提案しました。もちろん政党が違えば政策は違います。しかし大災害からの復興となれば、基本的な施策は誰が考えてもそれほど大きな違いはないのではないのでしょうか。それなのに菅内閣はその基本的な対策にも手をつけなかったのです。

私たちが提案した復興予算案のうち「被災地の早期の復旧」の各項目は2次補正予算にはまったく計上されませんでした(別表参照)。これは河川・道路・港湾・下水などインフラの早期復旧費ですが、なんと災害復旧のイロハのイに予算がつかなかったのです。さらに「わが国産業の基盤強化」には、再生可能エネルギーの導入や次世代エネルギー・環境技術革命の技術開発など日本の成長戦略につながる諸予算を盛り込みました。経済成長なしに日本の復興はないのですが、民主党はこれにも無反応でした。

私たちは「自民党案を丸飲みせよ」と言っているわけではありません。「今後の予算に十分に反映していただきたい」(自民党の谷垣禎一総裁)と要望しているのです。与野党の歩み寄りとは決して不可能ではありません。現に先の国会では自民党議員提出の「ガレキ処理特措法」や「原子力賠償仮払い法」が与党の賛成を得て成立したではないですか。民主党政権には後がありません。政府として、今やるべきことをやらなければ、残された道は解散・総選挙によって「民意を問う」こと以外にはないでしょう。

いま地域で
(人・まち・出来事)**貴重な遺産「石積護岸」をいつまでも！**

堀割川魅力づくり実行委員会会長 安室 昌治 さん（磯子区）

磯子区内を流れる堀割川は明治時代、中村川と根岸湾の間約2.7キロを開削した運河で、横浜の水運や治水に大きな役割を果たしました。自然石で積み上げられた長大な護岸は当時の面影を残しており、平成22年度に土木学会選奨土木遺産に認定されました。その魅力を広く知ってもらおうと実行委員会が設立されたのは10数年前。安室さんは立ち上げから会長を務めていた佐藤正雄さんから引き継いだ2代目会長です。

毎月1回、川岸の清掃を行っており、8月21日(日)には毎年恒例の「堀割川の日」のイベントを河口近くの農水省動物検疫所で開きました。「私はこの川の川辺で生まれて育ちました。活動はそんな川と海への感謝の念でやっています」と安室さん。さらに「川岸に海の見える公園に続くボードウォークを設置して、皆さんに堀割川の魅力を感じられる散策を楽しんでもらいたいですね」と夢を語ってくれました。



自然石で積み上げられた石積護岸が美しい堀割川で（磯子区・八幡橋付近で）

松本議員の活動記録

2011年
8～9月

《8月》

- 23日●厚生労働委員会(子ども手当の支給等に関する特別措置法案採決)
- 24日●神奈川県ベストコントロール協会公益社団法人移行記念祝賀会
- 26日●アレルギー疾患対策基本法案・衆議院事務総長へ議員立法提出
- 瀬戸神社佐野和史宮司昇進祝賀会
- 27日●日本薬剤師会第77回通常総会懇親会
- 30日●全議員・選挙区支部長懇談会

《9月》

- 1日●横浜青年会議所創立60周年記念式典
- 2日●社会保障制度に関する特命委員会

- 4日●第105回磯子区少年野球学童部野球大会開会式典
- 三艘浅間神社秋季祭礼神事
- 6日●柴垣眞太郎氏神奈川県民功労者賞受賞を祝う会
- 10日●横浜インスパ倶楽部第29回インディアカ大会
- 13日●第178回臨時国会召集
- 17日●お三の宮日枝神社大神輿巡行還御
- 18日●佐野友保氏藍綬褒章祝う会
- 布村泰治氏旭日単光章受賞祝賀会
- 21日●野毛地区敬老演芸会



8/24国会見学 中区女性団体連絡協議会(有波良枝会長)の皆さんが国会見学にいってました



9/1 福士誠氏県民功労者表彰受賞祝う会 福士さんが料理長のウィンドジャマーは学生時代から通うJAZZレストランです



9/4 中原自治会・九良岐丘自治会防災拠点訓練 自治会員、消防団員の皆さんが真剣に訓練に取り組んでいました



9/10 南川町内会敬老会 会員の皆さんによる三味線、フラダンス、安来節などの演芸が披露されました

「みんなの声」お寄せください ●くらしを豊かにする「政治」を感じていますか？ あなたの「政治」に対する想いをお寄せください

▷メール info-matsumoto@jun.or.jp ▷グリー http://gree.jp/matsumoto_jun▷ツイッター Twitterでjunmatsumoto411をフォローしてください!→ <http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow>永田町日記 **建設会社会長がつくったハチミツを麻生さんに！**

工藤建設(本社・横浜市青葉区)の工藤次郎会長が8月20日、麻生太郎元首相を訪ね、麻生さんにハチミツと蜂の巣をプレゼントしました。工藤さんは横浜青年会議所元理事長で私の先輩、日本青年会議所会頭を務めた麻生さんとも親交があります。思わぬ贈り物に麻生さんは「蜂の巣はこのままバリバリ食べるとうまいんだ」と大喜びでした。

それにしても建設業と養蜂とは妙な取り合わせですが、実は工藤さんが会長を務める横浜建設業協会は、人と人とのつながりの大切さという観点から地域の活性化を支援するさまざまな事業を展開しているのです。商店街の空き店舗でコミュニティー活動をしたり、工場の空き地でつくった野菜を販売したり…。養蜂もそのひとつで、同業者などに呼びかけて研修会を行い、ビルの屋上や空き地など都市空間で蜂を飼い、そのハチミツでつくった菓子を地域ブランド商品として販売しているのです。新しいものに挑戦し続ける先輩に脱帽です。(純)

